

## 病害虫発生予察情報

10月月報

令和7年11月17日  
東京都病害虫防除所

## 1 気象概況（東京都・東京管区気象台提供）

2025年 10月	気温						降水量 (mm)	日照時間 (h)		
	最高		最低		平均			平年比		
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差		本年	(%)	
上旬	26.1	2.2	18.7	2.9	22.0	2.5	20.0	20	26.7 67	
中旬	23.3	1.2	15.5	1.8	19.1	1.5	16.0	24	17.3 40	
下旬	17.9	-2.4	11.8	0.6	14.4	-1.2	67.0	110	24.1 44	
平均	22.4	0.3	15.3	1.8	18.5	0.9				
合計							103.0	45	68.1 49	

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

上旬：高気圧に覆われ晴れの日があったが、前線や湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多くなった。台風第22号の影響で9日は伊豆諸島南部で猛烈な風を伴い大雨となり、八丈島で日最大1時間降水量92.0mmを観測し、観測開始以降2位（10月としては1位）となった。

中旬：前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなった。

下旬：前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなった。特に31日の夜は、低気圧の影響で大雨になった。

## 2 作物生育概況

## (1) イネ

作柄は平年並みであった。

## (2) 野菜

果菜類：夏季の高温・乾燥による影響から回復し、順調に生育した。ナス、ピーマン等の露地品目は収穫終期を迎えていた。

葉菜類：夏季の高温の影響でキャベツの生育は遅れ気味である。コマツナ、ホウレンソウの生育は順調であった。

根菜類：播種後の発芽が得られたダイコン、ニンジンは、概ね順調に生育している。

いも類：サトイモの一部で、夏季の高温・乾燥の乾きの影響を引きづっている。サツマイモの生育は順調で平年以上の収量となっている。

## (3) 果樹

農総研果樹圃場(灰色低地土)における主要品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。  
 カキ:収穫始めは、平年と比べ‘早秋’で6日、‘伊豆’で10日、‘甘秋’で3日遅く、‘太秋’は4日早かった。収穫終わりは、平年と比べ‘早秋’で4日、‘伊豆’で5日、‘甘秋’で6日遅く、‘太秋’は17日早かった。

‘早秋’ 収穫始 10月8日(+6日) 収穫終 10月17日(+4日)

‘太秋’ 収穫始 10月8日(-4日) 収穫終 10月14日(-17日)

‘伊豆’ 収穫始 10月10日(+10日) 収穫終 10月29日(+5日)

‘甘秋’ 収穫始 10月17日(+3日) 収穫終 11月4日(+6日)

## 3 病害虫の発生概況

## (1) 野菜の病害虫

## トマト (施設・促成長期どり)

葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
すすかび病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナジラミ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

## キュウリ (施設)

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並みであった。

## キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ヨトウガ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アオムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。

## コマツナ

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

## ダイコン・ハクサイ

軟腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モザイク病	< 並 >	発生は平年並であった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

## アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## ホウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## ネギ

黒斑病	< 多 >	発生は多かった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。

## イチゴ

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

## 野菜共通の病害虫

ハスモンヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

## (2) 花きの病害虫

## シクラメン

ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

## 花き共通

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。

## (3) 島しょの病害虫

島しょ地域では多発生の病害虫は認められなかった。

## 4 侵入調査

ウリミバエ	<誘殺なし>
クインズランドミバエ	<誘殺なし>
チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
トマトキバガ	<誘殺あり>

## 病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。